

# 「ピスガホールギャラリー」

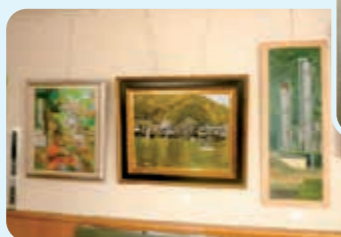
「ケアハウスピスガこうせい」のロビーで絵画展等を実施しています。ロビーに絵画・書・刺繍などを展示していただける方をご紹介します。

皆様のご協力で素敵な絵画を展示いただき感謝です。お陰様で、ロビーが楽しく夢のある空間になりました。

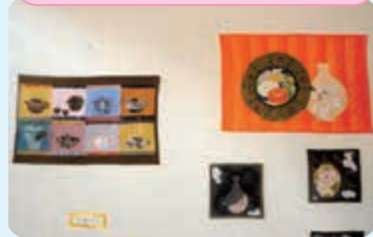
## 〈1月〉荒井 朋子さん作品展



## 〈2月〉杉本ファミリー作品展



## 〈3月〉大石 静江さん作品展



「ピスガこうせい」の絵をご寄贈いただきました。感謝

## わがファミリーの自慢



杉本洋二様より、わがファミリーの自慢と作品展のときに寄稿いただきましたので、ご紹介します。

私の母は今年で94歳ですが、大きな持病も無く、年齢のわりには元気で、家では庭でハーブや花を自由に栽培して楽しんでいます。そんな母が85歳のある日、突然、「写経でもしようかな」と言い出したので思わず「死ぬ準備でもするの」と口走ってしまいました。一瞬、会話に間が空き、私は「しまった！たえ、親子でも言ってはいけない事を言ってしまったと感じ、とっさに「そんな暗い後ろ向きよりも新たに絵でもチャレンジして前向きの事をしたら」と言いましたところ、今まで絵筆など一度も持たなかった母が「する」と言いました。早速、次の週末に間に合う様、絵画材料を新しく買い求め、翌週より二人並んで同じ物を描きました。当初、『いまさらたい事は出来ない』と思ながらも、気持ち良く過ごしてくれれば良い、位に思っていたのですが、1作、2作と仕上がりが、そのたびに私の居間に飾っていましたが、いつの間にか居間は母親の絵で一杯になりました。

母は02年6月、初めて出展した滋賀シルバー展で(かいつぶり賞)を受賞し、9月、京都市美術館での京都勤労者美術展で(佳作賞)を受賞しました。それに刺激されて長男、次男夫婦、そして叔母も仲間に加わり、私の指導により毎週末にファミリー教室を始めました。母は02年11月めでたく米寿を迎え、ささやかですが03年4月の杉本ファミリーアトリエにてファミリー展を開催し、その中で米寿三二個展も開催しました。また、05年7月には京都寺町のギャラリー カトで卒寿記念ファミリー展を開催、07年3月には地元の湖南市美術展覧会で(市長賞)を受賞しました。またメンバー個々の力にあわせて各種展覧会にチャレンジしています。新しい事や難しいことにチャレンジして、そして継続する事が、いかに大切かを不言実行して、益々創作意欲の衰えない母親のチャレンジ精神が、わがファミリーの自慢です。

## ボランティア様交流会開催



3月6日(金)

「料亭やまりゅう」で、13名のボランティア様と昼食を共にし、意見交換や黒川さんのギターで歌ったりして楽しく過ごしました。

事業所とボランティア様との交流が出来、楽しいひとときでした。

## 寄付金・後援会費 感謝報告

2009年1月1日～2009年3月末日

後援会へのご加入をお願い申し上げます。ご協力頂いております方々のご芳名を掲載し、報告とお礼とさせていただきます。【順不同・敬称略】

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 坂田 由次       | 脇畑 賢男       |
| 西澤 馨        | 西村 マツ子      |
| 坂 志づ江       | 北村 ミツ子      |
| 井上 實        | 村上 宏        |
| 日本基督教団 城陽教会 | 原田 潔        |
| 眞柄 正子       | 小林 一枝       |
| 日本基督教団 洛陽教会 | 植田 清一郎      |
| 日本基督教団      | 日本基督教団 水口教会 |
| 京都九太町教会     | 日本基督教団 水口教会 |
| 平野 正        | こどもの教会      |
| 日本基督教団 洛西教会 | 登 政義        |
| うすき みどり     |             |

## 事業内容

ケアハウス：ピスガこうせい／ほだいじデイサービスセンター／ほだいじホームヘルプステーション／ほだいじ居宅介護支援センター／高齢者支援センターほだいじ／グループホームほだいじ／中央デイサービスしんあい

発行日 2009年4月

発行責任者

理事長 奈良 豊 夫  
館長 森口 茂



取り扱い金融機関 郵便局  
口座番号 0960-0-109363  
社会福祉法人 近江ちいろば会  
会費：年額1口 5,000円(何口でも可)

# ピスガからの風 第22号

2009年4月

社会福祉法人 近江ちいろば会

ピスガこうせい 〒520-3242 滋賀県湖南市菩提寺327-4

TEL.0748-74-3900 (代表)

FAX.0748-74-3910

http://chiiroba.jp/

## 2008年度の取り組みと成果



館長 森口 茂

「見える化」というスローガンのもと、自分の仕事を見えるようにしよう、事業所の仕事を内部からも、外部からも見えるようにしようと取り組みました。職員の意識が変わると行動が変わり、風通しのよい事業運営に結びついてきていると思います。ボランティア様、地域の皆様との結びつきも強まった効用も出てきて喜んでます。

職員研修では、「業務改善活動に取り組みました」。職場の運営がうまくいかない、どうしたらよいのかと疑問に思ったり悩んだり多くの職員がしていると思います。

そのような悩みの解決方法の手法を学ぶ機会になればとはじめました。コンサルタントの大石先生の指導のもと年9回の研修を実施しましたが、職員の学びに対する高い意欲ですばらしい成果もできています。

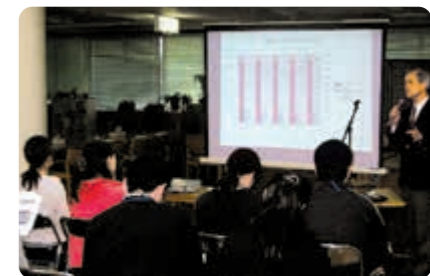


業務改善活動発表会

## 2009年度の取り組み

「LET'S TRY 先ずやってみよう」をスローガンに、本年は取り組みます。検討に検討を加え何も行動しないのでは、何も始まりません。行動に移すことにより、成果を出そう。さらなる自己革新・サービス向上を目指そうです。ご期待下さい。

全事業所に管理者を配置し、深堀のサービスが出来る体制を作りました。それぞれの事業所の自主・自立運営を通して人材育成とサービス向上に結びつくことを願っています。



2009年方針発表会

## ピスガこうせいに通じる道の路側帯が公園になりました。

西日本高速道路(株)様のご配慮により、高速道路関連社会貢献事業として高速道路の「のり面」が美化され、新しく公園のように生まれ変わりました。ありがとうございました。



同志社大学出身の山内千鶴さん、神戸学院大学出身の深松裕央さんです。職場に新風を吹き込んでくれることと期待しています。

## 基本理念：人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい。

私たちはキリスト教の精神に基づいて、高齢者の全生活において、「隣人愛の奉仕」を実施することを基本理念とします。

## ケアハウス ピスガこうせい

**スローガン** さすが「ピスガこうせいの人達」は、  
「楽しみが多くて輝いているね」と言われたい。

居酒屋、喫茶、俳句教室、折り紙教室など地域ボランティア、入居者ボランティア様に協力して頂きながら、皆様が楽しむ時間をもてたと思います。

また、今年で4年目に入る朝の体操の成果が、インフルエンザやノロウイルスにかかる方もおらず、皆様お元気で過ごして頂くことができました。

今年も入居者様全員の活躍の場を多くもち、いきいきとケアハウスで過ごして頂ける一年にしたいと思っております。



## ほだいじデイサービスいこい

**スローガン** 「確かな介護で、家族を大切に守ってくれるデイサービス」と言われるように、今年もよく学び、よく働き、よく感じ、よく考え、デリカシー（こまやかな心遣い）をもって皆様と向き合えるように心を一つに歩んでまいります。

テーマは、「スタッフ一人ひとりが基本に立ち返る」です。

1年目の新人職員も10年以上勤務している職員も、今一度基本の大切さを学び直して、明日につながる確かな介護を目指します。



## グループホーム ほだいじ



**スローガン** さすが「グループホームほだいじ」は、「地域に根ざした安心できる場所」と言われたい…を目標に励んでまいります。

**今年の重点目標** 3つのことを重点に取り組みます。  
「地域の中での役割（スクールガード等）をつくっていく」  
「入居者本位を基本とし、入居者様をとりまく家族・友人・地域との関係が継続できるようにする」  
「安心して最後まで住み続けられる家作りを行う」

**昨年の成果** ご家族と共に、入居者の方が希望される場所への外出や、会いたい方との面会等を行うことができました。

琵琶湖ホテルへの一泊旅行ができました。（ご家族と外泊された方を除く全員参加）

地域でのお茶の間サロンに参加させて頂き、地域の方とのつながりを持つことができました。

## ほだいじ 居宅介護支援センター

**スローガン** さすが「ほだいじ居宅」は、「認知症の相談にももしっかり乗ってくれて、心強い」と言われたい。

「相談してよかったなあ」と言っていただけるように、ケアマネも医療系、福祉系とバランスよく配置して、皆様の「望む暮らし」の応援をしております。

これからも、お気軽にご相談ください。

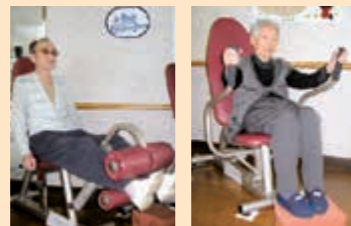


## ほだいじデイサービス 虹

**スローガン** 「ご利用者様やご利用者家族様の希望をよく理解し、迅速に対応してくれる事業所だ」と言われたい。

**今年の重点目標** 4月より要支援者の方を対象に運動器機能向上サービスを開始致します。

従来のビデオプログラムに加え、油圧式マシンを導入した事により、より充実した運動プログラムとなっており、要支援者以外の方も運動しやすい環境を整えておりますので、是非ともお試しください。また口腔ケア事業も要介護者対象を要支援者まで拡大し、歯科衛生士の下、口腔ケアも充実させてまいります。さらに、選択レクリエーションも個別ニーズに即した内容を展開し、ご利用者様の満足度を高めてまいります。



**昨年の成果** ご利用者様に昼食を選んで楽しく召し上がっていただく為に、昼食バイキングを月1回実施致しました。ご利用者様から大変好評をいただき本年も引き続き実施する運びとなりました。選択制のレクリエーション（身体を使う、頭を使う、ゆったりとお話し）を実施したことにより、個別ニーズに応えるレクリエーションを展開することができ、ご利用者様もこれまで以上に、意欲的に各々のレクリエーションにご参加下さっております。また地域ボランティア様のご協力をいただき、定期的に手芸

サークルと絵画サークルや音楽サークルを開いて下さっていて、多くのご利用者様が楽しみにしております。デイサービス虹も地域ボランティア様に支えていただいている事を実感し、職員一同心から感謝申し上げます。これからも地域に根ざしたデイサービスを運営してまいりますので、何卒ご愛顧賜りますようお願い申し上げます。



## 中央デイサービスセンター しんあい

**スローガン** 「心を紡ぐ暖かい場所やなあ」と言われたい。

湖南市中央にあります民家改修型デイサービス「しんあい」です。

今年度のスローガンは「しんあい」は、「心を紡ぐ暖かい場所やなあ」と言われたいです。しんあいに来て下さっている方のお姿やお気持ちに触れ、お一人おひとりの大切な思いに寄り添える心を紡ぎながら、あたたかい場所になれるよう努めていきたいと思っております。ご家族様、地域の皆様、しんあいを知って下さる皆様に、今年度もお支えいただけますようよろしくお願いいたします。



## ほだいじ ヘルパーステーション

**スローガン** ほだいじヘルパーステーションは、「ドラえもんポケットのように多様なケアができる」と言われるようにがんばります。



## 本部

**スローガン** 「本部のおかげで事業所の仕事が安心してできるなあ！」と言われたい。

「事業所への司令塔になるように」を重点目標として、人事・労務、経理、介護報酬請求の業務に責任と本部職員としての自覚をもって取り組んでいきます。事業所間の良きジョイント部門として専門性を高め業務遂行に励みます。この一年よろしくお願いいたします。



## 高齢者支援センター ほだいじ

**スローガン** さすが「高齢者支援センターほだいじ」は、「地域の身近な安心窓口」

さすが「いきがいデイサービス・るんるんクラブ」は、「楽しく、元気をもらえる交流の場」

さすが「近江ちいろば会いきいき弁当」は、「食事の心配をしなくて安心だ」と言われたい。

**今年の重点目標** 「高齢者支援センターほだいじ」としては、引続き甲西北中学校区の高齢者支援のために、身近で気軽に相談できる窓口として住民の皆様に一層の周知を図りつつ、湖南市地域包括支援センターと連携しながら、高齢になっても在宅で元気に暮らしていただくためのお手伝いをさせていただきます。その中でも、外に出にくく閉じこもり気味の方へ交流の場を提供する「いきがいデイサービス」・毎日のお食事に不便を感じておられる方へお弁当をお届けする「いきいき弁当」の一層の充実を図ってまいります。

